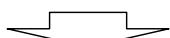


住民参加型総合評価の実験について

■取り組みの目的

地域住民がどのような視点から施工業者を評価するかを分析



地域が望む施工上の配慮や施工業者に求める条件などを検証



今後の総合評価方式における企業評価等について検討

■取組の方法

- ・現在、発注者が行っている総合評価落札方式の技術評価に加え、住民の目線での評価を加味した総合評価値で落札者を決定
- ・発注者による通常の総合評価を行い、上位3社に住民へのプレゼンテーションを行う機会を与え、3社が住民に対して施工方法や配慮事項などのプレゼンテーションを実施、住民が施工業者にふさわしいと思う業者を1社選んで投票
- ・各社の投票数の順位に応じて加算点を与え、総合評価値の計算に反映

■プレゼンテーション実施概要

日時 平成21年6月6日(土) 14:00~

開催場所 喜茂別町役場 大会議室

工事名 一般国道230号喜茂別町喜茂別市街交差点工事

参加住民 21名

参加企業 3社

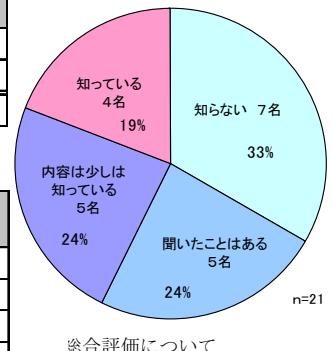


表-1 参加人員男女比

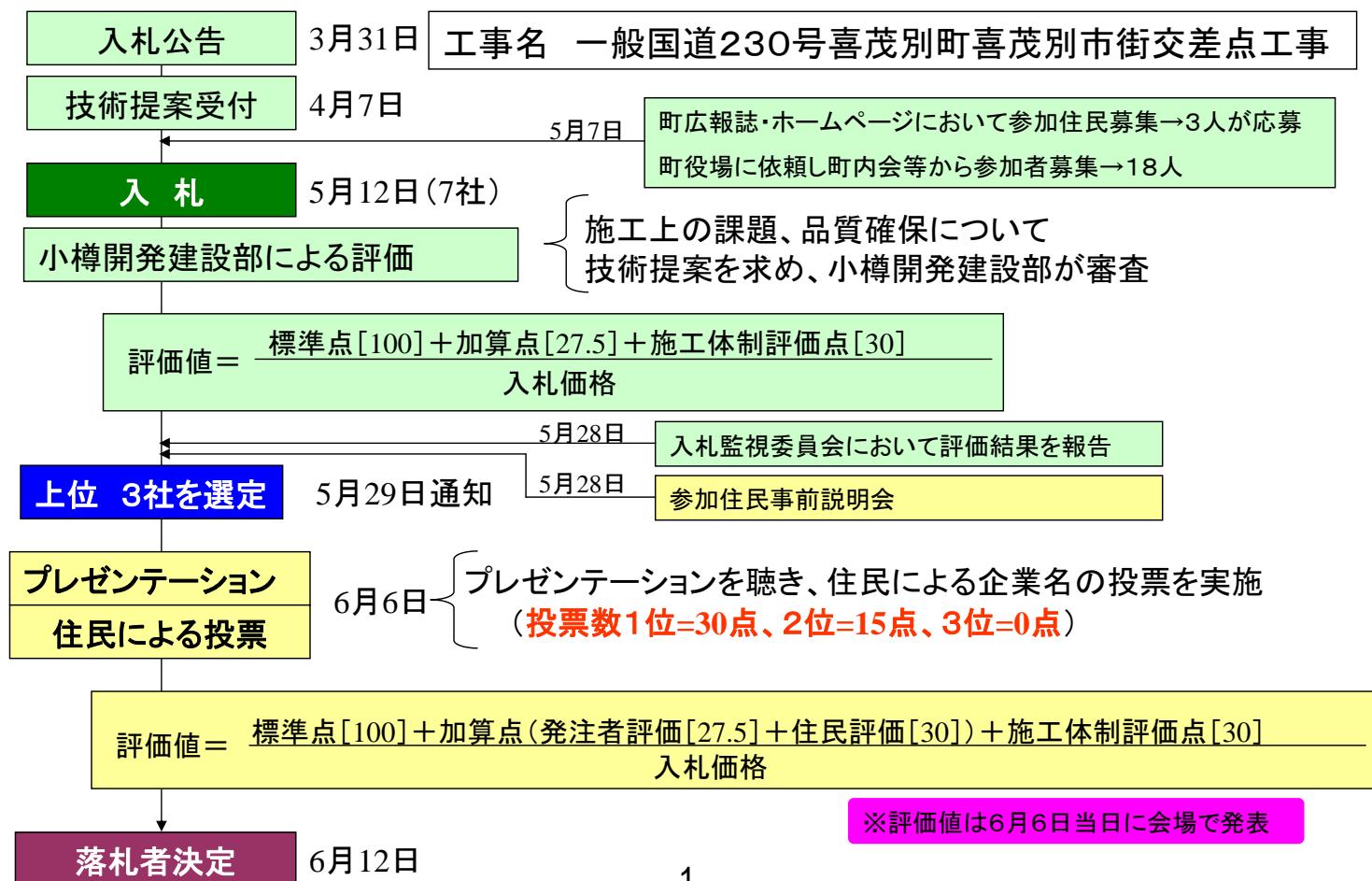
	人数 (人)	割合 (%)
男性	18	86
女性	3	14
全体	21	100

表-2 年齢構成比

	人数 (人)	割合 (%)
30才以下	0	0
30代	2	10
40代	2	10
50代	7	33
60代	8	37
70才以上	2	10



住民参加型総合評価の実験 フロー



【 プレゼンテーション 】

- ・プレゼンテーションは、申請資料提出の順番にて実施
- ・各社 20 分（質問時間含め時間厳守）
- ・住民評価者は、評価シートを確認しながら評価

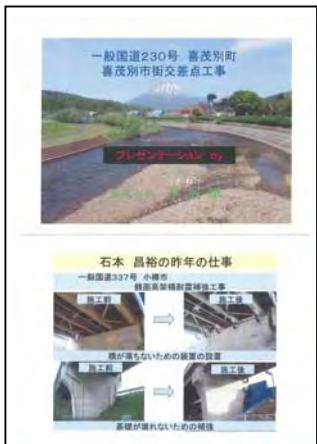
(1) 協成建設工業株式会社

A 3 版資料配付(P18)



(2) 株式会社草別組

A 4 版資料配付(P12)



(3) 株式会社櫻組

A 4 版資料配付(P31)

一般国道230号 喜茂別町
喜茂別市街交差点工事



【投票】



一般国道230号 喜茂別町 喜茂別市街交差点工事
住民参加型総合評価落札方式試行

投票用紙

どの会社に施工してもらうのが最も良いと思いますか?
3社の中から1社を選んでください。
番号を○で囲んでください。

番号	会社名
1	協成建設工業株式会社
2	株式会社草別組
3	株式会社櫻組

※ どのような点を評価したかを評価シートに記載

【結果報告】

協成建設工業株式会社 0票
株式会社草別組 4票
株式会社櫻組 17票

会場で公表した評価値



会社名	入札金額（円）	発注者評価	住民評価	施工体制評価	評価値
協成建設工業株式会社	167,000,000	14.0	0	30	86.2275
株式会社草別組	163,500,000	11.5	15	30	95.7187
株式会社櫻組	160,000,000	15.0	30	30	109.3750

【講評】



(講評)

試行といふこともあり、不具合や時間的にかかりすぎるなど意見もあると思う。

調査結果を分析した上で、制度として、より良い方法を考えて行きたい。（一部分のみ記載）



北海道大学大学院高野伸栄准教授

NHKからの取材状況

住民参加型総合評価の結果について

速報版

今回の実験では、参加した住民の皆様が各企業からのプレゼンテーションに対して、投票だけではなく、どの様な点を評価したかを知るため、下表で示す各項目別に5段階評価をしていただいた。

評価シートの集計(速報)

投票結果 0票 4票 17票

質問	項目	人数N=21		協成建設工業(株)		(株)草別組		(株)櫻組	
		点数合計	点数平均	点数合計	点数平均	点数合計	点数平均	点数合計	点数平均
質問1／施工信頼度	①品質確保	65	3.1	87	4.1	90	4.3		
	②施工技術力	59	2.8	88	4.2	88	4.2		
	③施工実績	56	2.7	90	4.3	88	4.2		
	④工期短縮	50	2.4	59	2.8	91	4.3		
	⑤会社の知名度	38	1.8	43	2.0	53	2.5		
質問2／住民配慮	⑥通行安全確保	74	3.5	97	4.6	96	4.6		
	⑦騒音・振動対策	76	3.6	95	4.5	94	4.5		
	⑧住民コミュニケーション	64	3.0	98	4.7	94	4.5		
質問3／地域貢献	⑨美化や除雪等への協力	48	2.3	90	4.3	89	4.2		
	⑩地元の雇用と消費	45	2.1	62	3.0	75	3.6		
	⑪防災	53	2.5	72	3.4	75	3.6		
合計点数		628		881		933			

首位

1, 2位同点

住民参加型総合評価の結果について

評価シートによる点数が拮抗した上位2社について記載

評価シート
自由記入

(株)
草別組

ある程度わかりやすく説明してくれた。朝の作業時間帯の考え方は良いが工事期間のおくれ等は心配ないか?
わかりやすい説明で、地域住民への配慮も感じられ、工事の進行状況もどんな感じなのかある程度想像がついた。
わかりやすかった。住民に対してのプレゼンということを理解していたと思う。朝9時は現場としてつらい。
地域住民の側に立った説明であった

プレゼンは良い。信頼度高い。理解した。
地方に於ける土木工事実績から十分な業者である。諸対応にも万能では
前置きが長すぎて、プレゼンの技術上失敗したかなと感じる。我々が知りたいことをもっと多く出して欲しかった。

説明の内容がわかりやすく我々には良かったと感心しました。

昨年の仕事の状況を見たとき、この会社にお願いした方がよいかな~と考えました。

20年度の工事の時に誘導員が間違って車の出入りを両方通行してしまい、立ち往生してしまった事がある。
それを考えて誘導員の教育をお願いしたいと思います。

昨年の実績があるので、なんとなく工事内容がわかりますが…。

現地で実績もありますし、わかりやすかったです。

プレゼンがわかりやすかった。昨年の工事からの説明があったので、わかりやすかった。

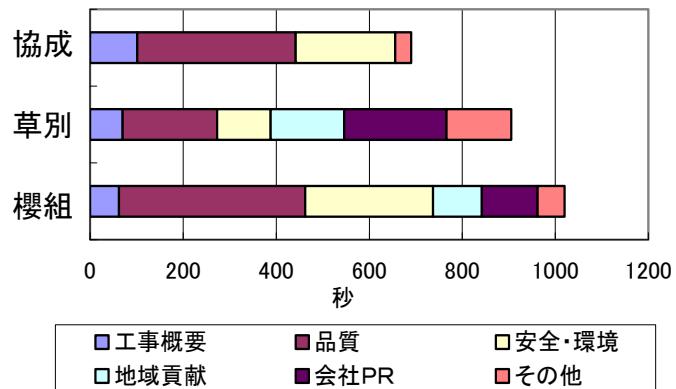
昨年の実績を踏まえた工事を期待できると感じた。

実績もあるが、2番と同様にプレゼンは良い。理解した。

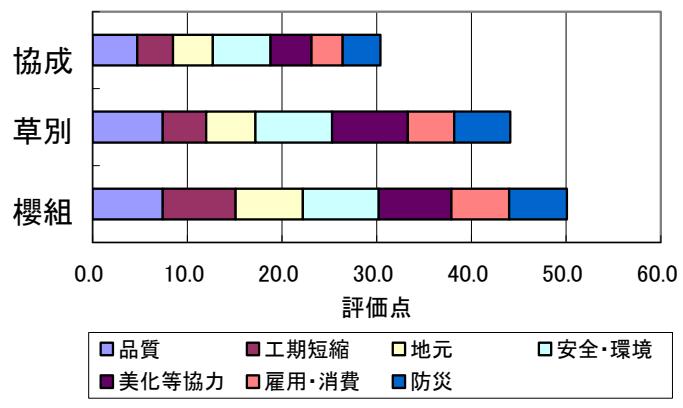
昨年の実績から一段の努力に期待する。雪対策及び工期について万能か。近隣業者であり、苦情対応は万能か。
ポイントが整理されていてとてもわかりやすい。専門的で詳しい情報の紹介もわかりやすい。

住民参加型総合評価の結果について

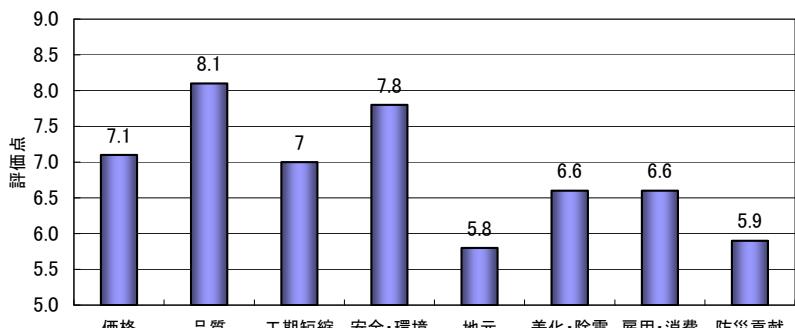
速報版



各社のプレゼン内容



プレゼン評価結果



※上表は、21名の参加者の施工業者選定における5段階評価を点数化し、平均したもの。

プレゼンテーションでは、品質及び安全・環境に重点を置き、長めの時間で丁寧に説明した社が高評価を得た。

アンケートによる評価要因の重要度では、品質が最も重要であり、次に安全・環境で、3番目に価格、工期短縮であった。

それに対して、地元企業であることの重要度は比較的低かったが、自由記入意見から施工実績を含めた地域精通度の重要性が高いことが伺える。

【考察】

- 項目別の評価では、大きな差ではなかったが、投票結果では、1位社と2位社で17票と4票という大差がついた。
- 「施工実績」の点で住民の評価は草別組が高かった。わずかの差ではあったが、草別組の説明の方が住民にとって、実績からの信頼を感じさせる内容となっていたという結果である。
- 「工期短縮」で大きな差が付く結果となったが、流雪溝の基礎コンをプレキャストにして早く施工するということと、質問に対する答えで12月までに工事を終えるという説明を行ったことが、櫻組の評価が高くなった要因と考えられる。
- 自由記入欄でのコメントを見ると、説明内容の分かりやすさは両社とも高い評価を得ているが、昨年度の施工実績を含めた地域精通度という点で櫻組の評価が高かったことが伺える。
- 今回の結果から、住民サイドは「地域事情に精通した業者に施工してもらいたい」というニーズが高いことが分かり、工事完了後の地域満足度調査を踏まえた継続工事の優遇措置等も効果的と思われる。
→住民の身近な工事における総合評価項目の比重（良好な近隣施工実績を高めるなど）について検討する意義があると考える。
- また、住民サイドのニーズとしては、金額の安さよりも工事品質の確保や施工中の安全・環境対策が高いことが、改めて認識された。この点を踏まえて、総合評価における価格と品質の比重についても議論の余地はあると考える。
- 今回の実験においては、内部手続きの煩雑さもあるが、業者への負担、手続き期間が延びることによる配置予定技術者の拘束期間の延長、住民の負担など、制度設計を行う上で課題も明確になったところであり、これらを踏まえた制度面での検討が必要と考えている。